



さかい みなと





境港市長
伊達 憲太郎
だて けんたろう

ごあいさつ

境港市は、鳥取県の西部、全長約20km・幅約4kmの大砂州である「弓浜半島」の北端に位置し、三方が海に開けた地理的な特性を生かして、古くから港を中心に発展してまいりました。

日本有数の漁獲量を誇る「境漁港」、重要港湾である「境港」、国際空港である「米子鬼太郎空港」という3つの「港」を有し、豊かな水産資源や水木しげるロードをはじめとする観光資源にも恵まれております。

これらのインフラや地域資源を活用したまちづくりを進めるとともに、中海・宍道湖・大山圏域など周辺地域とともに一体的に発展していくことをめざし、広域的な連携にも積極的に取り組んでいます。また、共生社会の実現や環境対策、福祉・子育て・教育環境の充実にも努め、魅力と活気に満ち、心豊かに支え合うまちづくりを進めております。

「港湾、漁港、空港、水木しげるロードや海辺が賑わい、市民や本市を訪れる皆さんの笑顔あふれるまち。」

「高齢者に寄り添い、子どもたちを見守る。となり近所が支えあい笑顔あふれるまち。」

そのような、「日本一住みたいまち 境港」の実現に向け、全力で歩みを進めてまいりますので、今後とも、市勢伸展に皆様のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。



目次

市長あいさつ	1・2	教育と文化	市民一人一人を大切に 教育の実現と新たな文化・芸術 拠点を生かした賑わいづくり。	15・16	
境港市65年のあゆみ	3・6	環境と暮らし	美しい自然環境を守り引き継ぐ。 地域防災力の底上げと賑わいを 生み出すまちづくり。	17・18	
子育て	「子育てするなら境港」安心して産み、 育てられる環境づくり。	7・8	協働	行政・自治会・市民団体・民間団体は パートナー。	19・20
健康と福祉	誰もが安心して元気に暮らす 支え愛のまちづくり。	9・10	まつり	境港市の四季に華を添える。	21・22
観光	水木しげるロードのさらなる魅力向上と港や 海辺を生かした賑わいづくり。	11・12	議会紹介・市の概要	23・24	
産業	水産物のさらなる付加価値向上と魅力ある 産業。広域連携による発展。	13・14	市内案内図	25・26	

65 境港市65年のあゆみ 1956-2021

1956 昭和31年 「境港市」市制施行、市章制定 人口33,256人

1957 昭和32年 境港-美保間にフェリーポート「ほうぎ」「いずも」就航

1958 昭和33年 市域に上水道給水開始

境港管理組合発足

航空自衛隊に美保基地移管

1959 昭和34年 消防署設置

1961 昭和36年 済生会境港総合病院完成

市庁舎完成

1962 昭和37年 県立水産会館完成

1963 昭和38年 豪雪に見舞われる

1964 昭和39年 外港1万トン岸壁工事完成

浄化場完成(平成2年3月に改装)

集中豪雨に見舞われる

1965 昭和40年 県立境港高等学校移転新築完成

竜ヶ山公園完成

外江町干拓地に木工団地完成

天皇・皇后両陛下ご来境

米子-隠岐間に定期航空路開設

1966 昭和41年 県立境港工業高等学校開校

焼却場完成

中海地区新産業都市に指定



市制施行



市庁舎完成

1967 昭和42年 外港埋立地完成(面積153ha)

1968 昭和43年 外港埋立地「昭和町」誕生

外浜産業道路開通

1969 昭和44年 竜ヶ山球場完成

1970 昭和45年 市民憲章・市の木・市の花を制定

1971 昭和46年 市街化区域・市街化調整区域決定

1972 昭和47年 境水道大橋開通、フェリーポート運航廃止

「湊町」「元町」誕生

1973 昭和48年 境漁港が特定第三種漁港に指定

市民会館完成

1974 昭和49年 県立境水産高等学校移転新築完成

中浦水門完成

美保関町玉井に市営火葬場開設

1975 昭和50年 「誠道町」誕生

中国から戦後初の貨物船「南翔号」入港

1976 昭和51年 広域消防を常備消防に移管

1977 昭和52年 市民図書館オープン

1979 昭和54年 「幸神町」誕生

市民スポーツ広場完成

南極観測船「ふじ」寄港



境水道大橋開通



市民会館完成

1980 昭和55年 境港-隠岐間にカーフェリー就航

市民体育館完成

1981 昭和56年 水産物流加工拠点総合整備事業の指定

外浜産業道路が国道431号に昇格

「麦垣町」「財ノ木町」「三軒屋町」誕生

米子-東京間にジェット機が就航

1982 昭和57年 「美保町」誕生

老人福祉センター開設

県営境港水産物地方卸売市場完成

マグロの大漁

中浜緑地完成

市民の森完成

1983 昭和58年 「清水町」「芝町」誕生

誠道小学校開校

境港市の歌を制定

公共下水道事業認可

1984 昭和59年 4万トン岸壁完成

米子-福岡間に定期航空路開設

1985 昭和60年 境港市立第三中学校開校

防災行政無線放送施設完成

竜ヶ山陸上競技場完成

わかとり国体夏季大会開催

わかとり国体秋季大会開催



市民体育館完成



4万トン岸壁完成



わかとり国体夏季大会

1986 昭和61年 竹内工業団地分譲開始

障がい者支援施設「光洋の里」開設

1987 昭和62年 境港市文化財を指定

特別養護老人ホーム「幸朋苑」開設

FJ級ヨット世界選手権大会開催

清掃センター・市民温水プール完成

1988 昭和63年 境台場跡が国の文化財に指定

1989 平成元年 中海干拓弓浜工区完成

県水産試験場完成

1990 平成2年 浄化センター完成

公共下水道が供用開始

1991 平成3年 台場公園に境港灯台を復元

米子-名古屋間に定期航空路開設

台風19号で甚大な被害

シルバー人材センター開設

1992 平成4年 米子-ソウル間に国際チャーター便初就航

漁獲の水揚げ量で初の日本一



中海干拓弓浜工区完成



台場公園に境港灯台を復元



1993 平成5年 水木しげるロード全線開通
中華人民共和国・吉林省琿春市と友好都市提携
境港開港後、1万隻目入港



JR境港駅の新駅舎完成

1994 平成6年 保健相談センター開設
海とくらしの史料館完成
境港市文化ホール完成

1995 平成7年 JR境港駅の新駅舎完成
境港が輸入促進地域境港 (FAZ) に承認される
玉井斎場新築、玉井斎場管理組合を設立
リサイクルセンター稼働開始
資源ごみの分別収集開始
境港消防署新庁舎完成

水木しげるロード全線完成



山陰・夢みなと博覧会開催

1996 平成8年 地震津波警報通報システム運用開始
米子空港滑走路2,000メートルに延長
水木しげるロード全線完成
境港開港100周年記念式典

2000 平成12年 ペットボトル・白色トレイの分別収集開始
鳥取県西部地震発生
2001 平成13年 米子-ソウル間に国際定期航空路開設
はまる一歩バス運行開始

1997 平成9年 みなとさかい交流館完成
山陰・夢みなと博覧会開催

2002 平成14年 第17回国民文化祭開催
「西工業団地」誕生

1998 平成10年 夢みなと公園完成
「潮見町」誕生
境港新都市土地地区画整理事業を着工

2003 平成15年 水木しげる記念館完成
県立境港総合技術高等学校開校
ごみ処理の有料化と指定ごみ袋導入

1999 平成11年 境港市ファミリー・サポート・センター開設

2004 平成16年 江島大橋開通
境港市民総合ボランティアセンター設立
2005 平成17年 「夕日ヶ丘1丁目」「夕日ヶ丘2丁目」誕生
県立境水産高等学校・県立境港工業高等学校閉校



鳥取県西部地震発生

2006 平成18年 境港市民活動センター開設
豪雨による災害発生
スポレク鳥取2006開催

2007 平成19年 中海市長会発足
2008 平成20年 鳥取県ふるさとハローワーク境港開設
JR米子空港駅完成



水木しげる記念館完成

2009 平成21年 韓国・ロシアを結ぶ定期貨客船が就航
水木しげるロード観光入込客数1,000万人を突破
米子空港滑走路2,500メートルに延長



韓国・ロシアを結ぶ定期貨客船就航

2010 平成22年 「ゲゲゲの女房」効果で水木しげるロード過去最高の観光入込客数を記録
米子空港に「米子鬼太郎空港」の愛称
赤ちゃんサミットin境港を開催

2018 平成30年 ポート・オブ・ザ・イヤー2017受賞
ふるさと納税 史上最高額・県内1位達成
水木しげる記念館開館15周年

2011 平成23年 豪雪に見舞われる
地域子育て支援センター「ひまわり」開設
境港市が観光庁長官表彰
重要港湾境港が日本海側拠点港に選定

市民会館閉館
水木しげるロードリニューアルオープン
夕日ヶ丘地区親水護岸完成

2012 平成24年 水木しげる記念館リニューアルオープン
中海・宍道湖・大山圏域市長会発足
水木しげるロード観光入込客数2,000万人突破
全国コットンサミットin境港市を開催
水木しげる記念館入館者250万人突破

2019 平成31年/令和元年 境港公共マリーナ多目的施設完成
境漁港高度衛生管理型市場(1号・陸送上屋)供用開始
2019レーザ一級世界選手権大会開催
水木しげる記念館入館400万人突破
庄司家住宅が県文化財指定

2013 平成25年 境港市公式ロゴマークが完成
第二中学校新校舎が完成
水木しげるロード誕生20周年
中華人民共和国・吉林省琿春市と友好都市提携20周年

2020 令和2年 米子-上海間に国際定期航空路開設
白砂青松の弓ヶ浜サイクリングコース全線開通
誠道小学校閉校

2014 平成26年 境港公共マリーナがJOCセーリング競技強化センターに認定
夕日ヶ丘メモリアルパークオープン
水木しげるロードリニューアル基本構想を策定
軟質プラスチック類の分別収集開始

魚類感謝の塔設置
境夢みなとターミナル完成
水木しげるロード観光入込客数4,000万人突破

2015 平成27年 地域おこし協力隊着任
市内体育施設(亀ヶ山球場・市民テニス場)がリニューアル
市内で地籍調査を開始
給食センターが完成、市内中学校で学校給食開始
漫画家水木しげる先生ご逝去

2021 令和3年 空き家活用シンポジウム開催
はまる一歩バス運行20周年
ゼロカーボンシティを宣言
観測史上最大の豪雨に見舞われる

2016 平成28年 可燃ごみの処理を米子市に委託
水木しげるロード観光入込客数3,000万人突破
中野地区国際物流ターミナル供用開始
米子-香港間に国際定期航空路開設



水木しげる先生ご逝去



水木しげる先生を偲ぶ会

2017 平成29年 環日本海国際フェリー年間利用者3万人達成
境港市民交流センター基本設計完成
竹内南地区貨客船ターミナル工事本格化



水木しげるロードの入込客数4,000万人突破



助産師が家庭訪問する「こんにちは赤ちゃん訪問」や、本を通して親子のふれあいを深める「ブックスタート」など、様々な子育て支援を行っています。



地域子育て支援センターでのアートスタート
「子育て世代包括支援センター」「地域子育て支援センター」「ファミリーサポートセンター」などによる子育て支援サービスを展開し、子育て世代の不安解消や育児の疲れの緩和につながるよう取り組んでいます。



境港に寄港したクルーズ船の船員との交流



「えんトリー(とっとり出会いサポートセンター)」や近隣の市町村と連携しながら、結婚に向けた支援体制を充実させ、未婚、晩婚化の解消に取り組んでいます。

「子育てするなら境港」安心して産み、育てられる環境づくり。

子どもは地域の宝。大切な宝を増やしていくために、出会いの場づくり、妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない総合的な支援に取り組んでいます。家庭に寄り添った支援や保育の質・サービスの向上に取り組む、安心して産み、育てられる環境づくりをめざします。

マグロ集会・カニ集会

ベニズワイガニやクロマグロなど地元の食材に小さいころからふれ、食の大切さやふるさと境港への愛着を育てています。

